

平成 29 年度南予地方局予算の実施状況 (H30. 3. 31 現在)

1 予算事項名 南予津波避難行動促進事業費

2 事業期間 平成 28 年度～平成 29 年度

3 所 管 総務企画部総務県民課

4 事業概要

宇和海沿岸部は、住宅と小・中・高校、保育園、幼稚園が近接している場所が多いが、別々に津波避難を検討していることから、率先避難者としての行動が期待される中・高生を中心とした共助による避難モデルを構築するため、児童や地域住民との合同避難訓練や連携の仕組みづくり（連絡会を設置し、合同避難訓練の定例化）を通じ、地域の防災強化を図る。

	平成 29 年度
予算額	868 千円

5 29 年度の事業実施状況

(1) 事業内容

【合同避難訓練事前事業】

事前ワークショップ：合同避難訓練における連携上の問題点について検討

【合同避難訓練事業】

- ① 合同避難訓練：合同避難を実施し、避難場所・経路・所要時間の問題を検証
- ② 防災講演会：率先避難の事例をもとに、自分にできる率先避難行動を考える
- ③ 意見交換会：避難訓練の問題点について話し合い、改善点の認識を共有する

【合同避難訓練事後事業】

事後ワークショップ：今後の合同避難訓練に向けた改善点の検討のほか児童・生徒が地域や家庭に居る際の率先避難行動についても検討する

(2) 各地区での事業実施状況

伊方町三崎地区：平成 29 年 5 月 18 日から 平成 29 年 6 月 27 日まで（完了）

西予市三瓶地区：平成 29 年 6 月 2 日から 平成 29 年 6 月 21 日まで（完了）

愛南町柏地区：平成 30 年 1 月 24 日から 平成 30 年 2 月 13 日まで（完了）

① 【伊方町三崎地区】参加者：三崎中学校、三崎小学校、三崎保育所

事業名 (実施日)	実施内容及び 実施場所	参加者 (人数)	実施状況
事前 事業 (5/18)	事前ワークショップ 三崎小中学校体育館	児童・生徒・教諭、 保育所職員 (約 80 名)	 
合同避難 訓練事業 (6/16)	合同避難訓練 三崎高校まで	児童・生徒、教諭、 保育所園児、職員 (避難訓練 約 150 名 講演会 約 120 名 意見交換会 約 90 名)	 
	防災講演会 三崎小中学校体育館		 
	意見交換会 三崎小中学校体育館		 
事後 事業 (6/27)	事後ワークショップ 三崎小中学校体育館	児童・生徒・教諭、 保育所職員 (約 90 名)	 

② 【西予市三瓶地区】参加者：三瓶小学校、三瓶保育園、ひまわり保育園

事業名 (実施日)	実施内容及び 実施場所	参加者 (人数)	実施状況
事前 事業 (6/2)	事前ワークショップ 三瓶小学校体育館	児童・教諭、 保育園教諭 (約 280 名)	 
合同避難 訓練事業 (6/14)	合同避難訓練 津波避難場所まで	児童・教諭、 保育園園児・教諭 (避難訓練 約 420 名 講演会 約 430 名 意見交換会 約 180 名)	 
	防災講演会 三瓶小学校体育館		 
	意見交換会 三瓶小学校体育館		 
事後 事業 (6/21)	事後ワークショップ 三瓶小学校体育館	児童・教諭、 保育園教諭 (約 270 名)	 

③ 【愛南町柏地区】参加者：柏小学校、柏保育園所

事業名 (実施日)	実施内容及び 実施場所	参加者 (人数)	実施状況
事前 事業 (1/30)	事前ワークショップ 柏小学校ホール	児童・教諭、 保育所職員 (約 60 名)	 
合同避難 訓練事業 (2/7)	合同避難訓練 柏寿園まで	児童・生徒、教諭、 保育所園児、職員 (避難訓練 約 100 名 講演会 約 70 名 意見交換会 約 70 名)	 
	防災講演会 柏小学校ホール		
	意見交換会 柏小学校ホール		
事後 事業 (2/13)	事後ワークショップ 柏小学校ホール	児童・教諭、 保育所職員 (約 50 名)	 

3 事業の成果について

当事業に参加した学校や保育園等では、今回の事業を地域の共助体制を構築するきっかけとして捉え、今後も継続して地元自治会等と合同避難訓練や防災訓練を開催することとしている。